

旅行業関連資格取得講座A1

科目ナンバリング TOS-109

選択 2単位

鮫島 卓

1. 授業の概要(ねらい)

本講座は、国家資格である「旅行業務取扱管理者(国内・総合)」の取得を目標とする講座である。旅行業法では、旅行業者は営業所ごとに1人以上の旅行業務取扱管理者を選任しなければならないとされており、旅行業者にとっては営業上不可欠な資格である。

試験科目は2種類あり、国内旅行を取り扱う「国内旅行業務取扱管理者」は、「旅行業法」「旅行業約款および運送・宿泊約款」「国内旅行実務」の3科目、国内・海外旅行を取り扱う「総合旅行業務取扱管理者」は、前期の3科目に「海外旅行実務」を加えて4科目である。

旅行業関連資格取得講座A1では、「旅行業法」「旅行業約款および運送・宿泊約款」の2科目を、旅行業関連資格取得講座A2では「国内旅行実務」を学習する。「国内旅行業務取扱管理者」資格取得のためにはA1・A2を共に履修することが必要である。次年度春期の旅行業関連資格取得講座B1・B2では「旅行業法」「旅行業約款」「国内旅行実務」の過去問題のトレーニングを中心に国家試験問題対策を強化する予定であるので、それにつなげる基礎固めとして理解してほしい。

2. 授業の到達目標

「旅行業務取扱管理者」試験に合格できるレベルを到達目標とする

3. 成績評価の方法および基準

平常点30%、期末テスト70%

4. 教科書・参考文献

教科書

ユーキャン旅行業務取扱管理者試験研究会 2021年版 ユーキャンの国内・総合旅行業務取扱管理者 速習レッスン U-CAN

参考文献

なし

5. 準備学修の内容

旅行会社で旅行商品の申込・購入すると理解がしやすい。

6. その他履修上の注意事項

旅行業界へ就職を志望する学生は本講座を履修して「旅行業務取扱管理者」の資格取得を目指してほしい。難易度は高いが、資格取得ができれば就職活動で大きな優位性を持つことは言うまでもない。本講座を履修した学生は、次年度春期の旅行業関連資格取得講座B1・B2を履修し、「総合旅行業務取扱管理者」の資格取得を目指してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の方針と計画、旅行業務取扱管理者試験の概要、旅行業法(出題分析・基礎知識)
- 【第2回】 旅行業法「基礎知識・登録制度①」
- 【第3回】 旅行業法「登録制度②・営業保証金」
- 【第4回】 旅行業法「旅行業務取扱管理者・外務員」
- 【第5回】 旅行業法「旅行業務取扱料金・旅行業約款・標識」
- 【第6回】 旅行業法「取引条件の説明・書面の交付」
- 【第7回】 旅行業法「広告宣伝・受託契約・禁止行為・業務改善命令・罰則」
- 【第8回】 旅行業法「旅行サービス手配業・旅行業協会・弁済業務保証金制度」
- 【第9回】 旅行業約款(出題分析・基礎知識)、旅行業約款「総則・企画旅行契約の締結」
- 【第10回】 旅行業約款「企画旅行契約の変更・企画旅行契約の解除」
- 【第11回】 旅行業約款「旅程管理・責任・旅程保証」
- 【第12回】 旅行業約款「特別補償規定」
- 【第13回】 旅行業約款「手配旅行契約・団体グループ契約」
- 【第14回】 国内旅客運送約款・モデル宿泊約款
- 【第15回】 期末テストと総括